

ビーバーエアコン

冷暖房兼用形(インバーター)

RMシリーズ 取扱説明書



形式

室内ユニット
SRK22RM
SRK25RM
SRK28RM
SRK36RM
SRK40RM2

室外ユニット
SRC22RM
SRC25RM
SRC28RM
SRC36RM
SRC40RM2

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書とともに、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。



家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス)3,600kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。〉

もくじ

安全上のご注意 1

快適にお使いいただくために 4

各部のなまえ 5

リモコン操作について 8

運転前の準備 9

自動・冷房・暖房・ドライ・空清運転 12

ドライ運転 13
(お好み・愛情・ランドリー)

風量・風向調節 14

ワープ運転 15

おまかせ気流運転 16

「パワーセーブ運転」の設定／解除の方法 16

タイマー運転をじょうずに 17

バイオクリア運転 19

内部クリーン運転 20

フィルター清掃運転 21

お手入れのしかた 23

据え付けについて 32

故障かな? 33

仕様 36

ランプが点滅したときは 37

保証とアフターサービス 38
(必ずお読みください)

運転の前に

運転のしかた

便利な機能

お手入れ

困ったときは

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ず守ってください。
記載内容を守らないことにより生じた損害に対し当社は一切責任を負いません。
『本機器は家庭用空調機器です。特殊用途(食品・動植物・精密機器・美術品の保存など)に使用された場合は保証範囲外となります。』

⚠ 警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷などの重大な結果に結び付くおそれがあるもの。

⚠ 注意

誤った取り扱いをした時に、傷害を負うおそれ、または物的・環境的損害のおそれがあるもの。状況によっては重大な結果に結び付くおそれがあるもの。

- 本文中に使われる“図記号”的意味は次のとおりです。



絶対に行わない。



電源プラグをコンセントから抜く。



必ず指示に従い行う。



必ずアース線工事を行う。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据付け上の注意事項

⚠ 警 告

● HFC冷媒(R410A)以外の冷媒は使用しない



故障や破裂などの重大事故の原因になります。

● 据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する



自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

● 電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する



専用以外のコンセントを使用すると発熱、火災の原因になります。

● 漏電しや断器を取り付ける



漏電しや断器が取り付けられていないと感電、火災の原因になります。

● アースを確実に行う



アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。電気工事、アース工事には資格が必要です。

⚠ 注 意

● 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない



万ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火、火災の原因になることがあります。

● ドレンホースは、確実に排水するように配管する



不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。

使用上の注意事項

!**警 告**

電源プラグや電源コードについて

- 電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

 感電や発熱、火災の原因になります。

- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない

 感電や発熱、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜いて停止をしない

 感電や火災の原因になります。

- 電源プラグ・コンセントにホコリの付着、詰まり、がたつきがないことを確認する
電源プラグを差し込む際は刃の根元まで確実に差し込む

 ホコリの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜く

 異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはお客様相談窓口に相談してください。

室内／室外ユニットについて

- 吹出口や吸入口に指や棒などを入れない
 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

- 室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはお客様相談窓口に相談する  23ページ

 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や火災の原因になります。

リモコンについて

- リモコンは乳幼児の手の届かない場所に保管する

 電池を飲み込むなど事故の原因になります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
誤操作があった場合、意図しない運転になります。

運転について

- 長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎない

 体調悪化や健康障害の原因になります。

- 調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない

 火災や故障の原因になります。

- 機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない

 ひび割れ、感電・引火の原因になります。

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるため、お買い上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認する

 エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触ると有害な生成物が発生する原因になります。

安全上のご注意(つづき)

使用上の注意事項(のつづき)

⚠ 注意

電源プラグや電源コードについて

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

 芯線の一部が断線して発熱、火災の原因になることがあります。

- 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く

 ホコリがたまると発熱、火災の原因になることがあります。

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しや、スイッチを操作しない

 感電の原因になることがあります。

- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

 被雷すると、故障の原因になることがあります。

室内／室外ユニットについて

- 室内ユニットにぶら下がったり、室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

 室内ユニットの落下、室外ユニットからの落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。

- 室内・室外ユニットの下に他の家電製品や家財などを置かない

 水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

- 室内・室外ユニットの熱交換器(アルミフィン)にはさわらない

 ケガの原因になることがあります。

- 殺虫剤やペイントなどの可燃性スプレーを吹出口近くに置いたりエアコンに直接吹き付けない

 発火、火災の原因になることがあります。

- エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せたりしない

 感電や火災の原因になることがあります。

- 室外ユニット周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする

 落ち葉などがあると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や火災の原因になることがあります。

使用上の注意事項（のつづき）

⚠ 注意

運転について

●動植物に直接風をあてない



動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

●食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない



このエアコンは居室用です。他の特殊用途に使用しますと品質低下などの原因になることがあります。

●長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない



ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になります。

●ブレーカー、ヒューズの容量を守るヒューズの代わりに針金などを使わない



発熱、火災の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転する場合

●エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない



燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

●燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する



換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。

移設・修理時の注意事項

⚠ 警告

●修理はお買い上げの販売店、または修理受付窓口に相談する



自分で修理をされ不備があると水漏れや感電・火災などの原因になります。

●エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または修理受付窓口に相談する



据え付け不備があると感電・火災の原因になります。

快適にお使いいただくために

●室内の温度は適温にしましょう

冷やし過ぎ、暖め過ぎは健康に良くありません。
また、電気代もムダになります。

●ダストボックス・エアフィルターの掃除は年に1回行ってください

26ページ
フィルターの清掃ができなくなり、冷・暖房能力が低下し運転音が大きくなります。
また、電気代もムダになります。

●風向調節をしましょう

室温のムラを少なくするため、上下・左右の風向を調節しましょう。エアコンの据付位置に合わせて風向調節ができます。

●必要なときだけ運転しましょう

タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。

●直射日光やすき間風を入れない

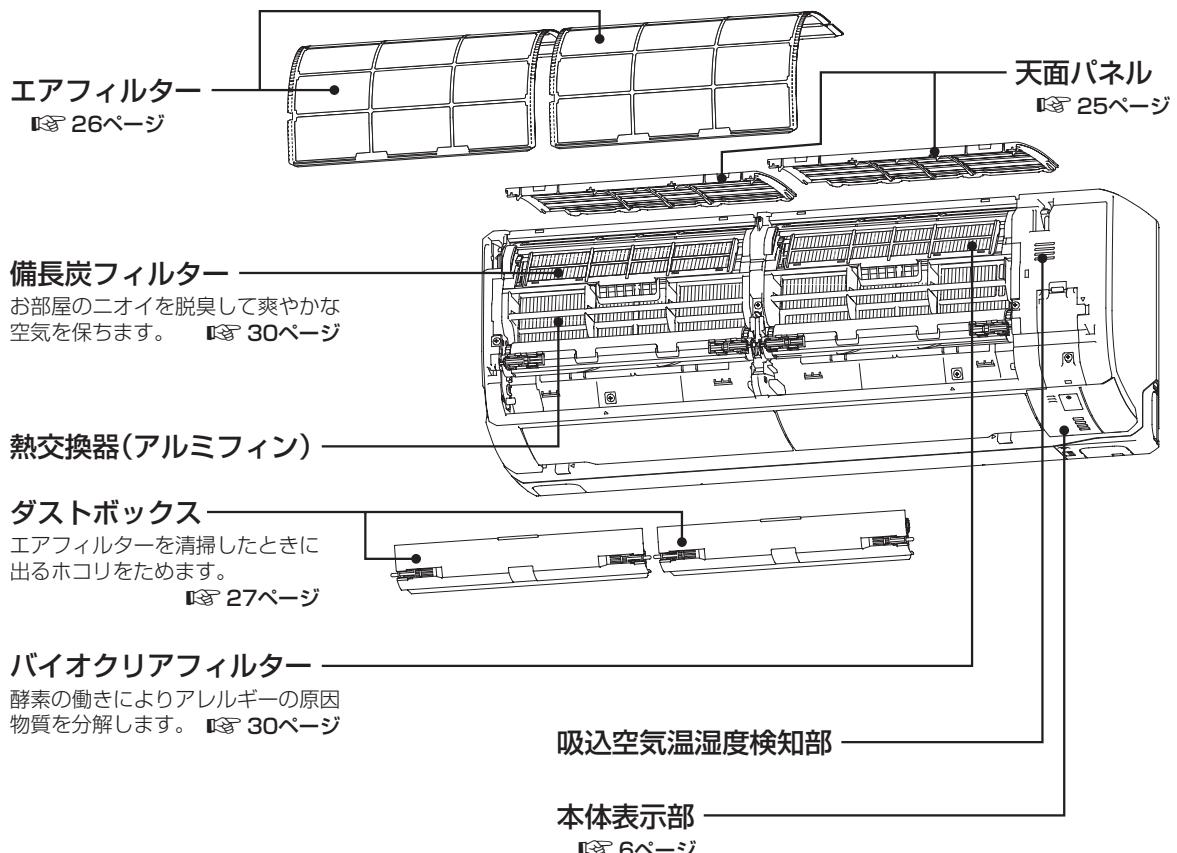
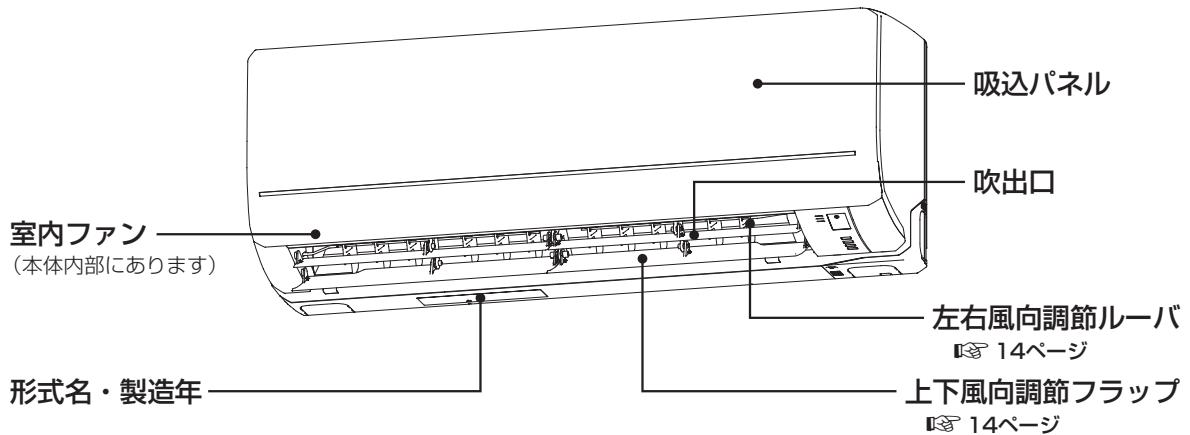
冷房時は直射日光をカーテンやブラインドでさえぎりましょう。窓や出入口は換気のとき以外は閉めてください。直射日光により室内ユニットの変色や破損につながる可能性があります。

●冷房時には熱の発生を少なく

冷房効果を高めるため、室内にはできるだけ熱源になる物を置かないでください。

各部のなまえ

室内ユニット



本体表示部

本体運転ボタン  8ページ

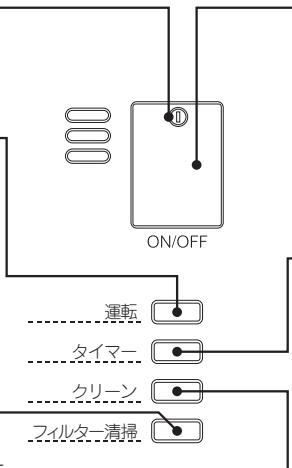
リモコン信号受信部

運転ランプ(緑)

- ◆エアコン運転中に点灯します。
- ◆ホットキープ時、フィルター清掃中に運転したときはゆっくり点滅します。
 33ページ
- ◆エアコン異常時には速く点滅します。
 38ページ

フィルター清掃ランプ(緑)

- ◆フィルター清掃運転中に点灯します。
- ◆フィルター清掃中断時はゆっくり点滅します。
- ◆ダストボックスのお掃除時期をお知らせするときは点滅(3回)します。
 27ページ



タイマーランプ(黄)

- ◆タイマー運転中に点灯します。
- ◆エアコン異常時には点滅します。
 38ページ

クリーンランプ(緑)

- ◆内部クリーン、バイオクリア運転中に点灯します。
 19, 20ページ

室外ユニット

空気吸入口

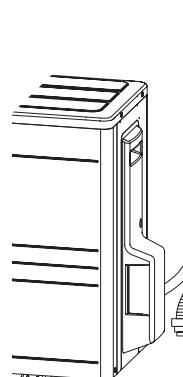
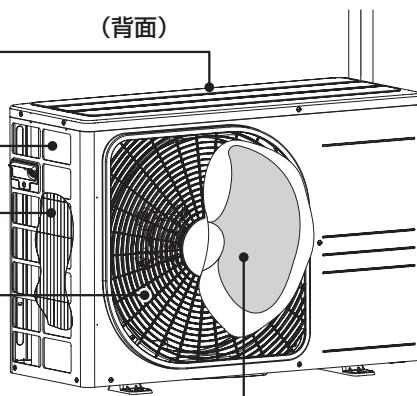
(背面)

(側面)

**熱交換器
(アルミフィン)**

空気吹出口
運転モードにより冷風または温風が吹き出します。

室外ファン
(本体内部にあります)



**接続配管
接続配線**

**ドレンホース
(排水ホース)**

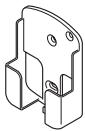
室外ユニットからの除湿水を排出します。

各部のなまえ(つづき)

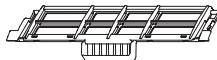
付 属 品



リモコン

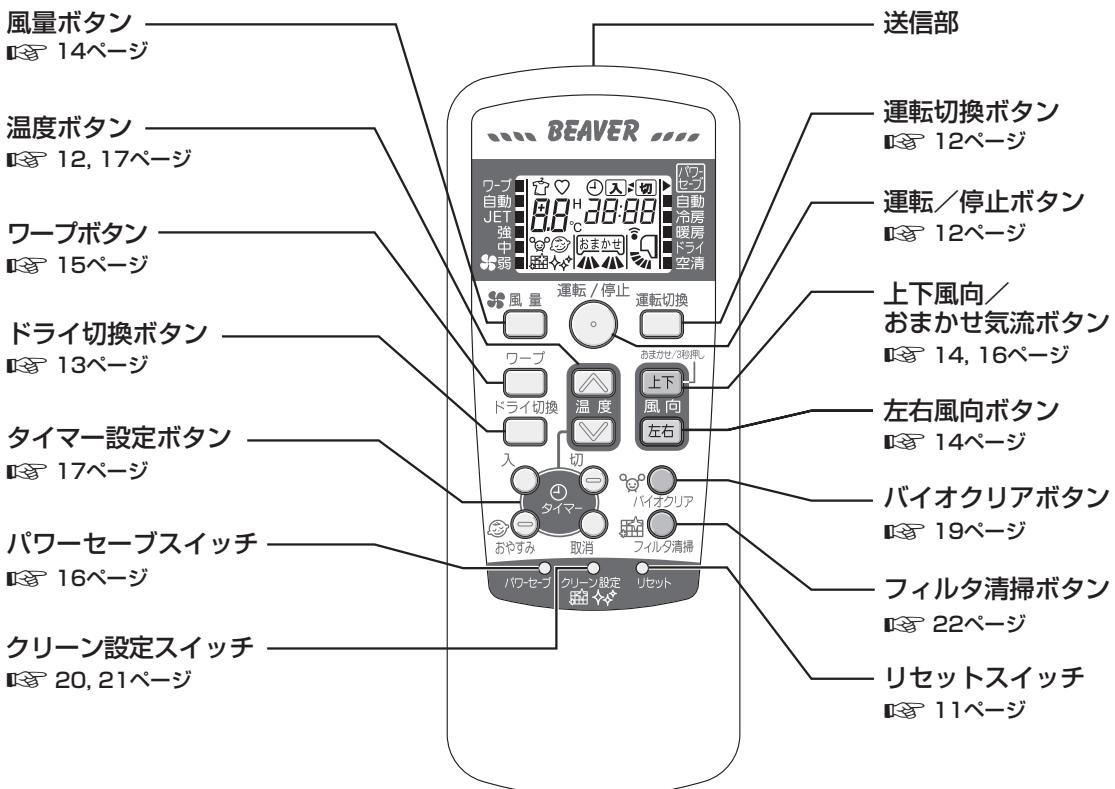


リモコンホルダー

フィルターホルダー(2個)
(本体に付属)バイオクリアフィルター
(淡オレンジ)備長炭フィルター
(グレー)単4形乾電池
(2個)木ネジ(2個)
(リモコンホルダー取付用)

リ モ コン

●下図は説明のため全部表示してあります
が、実際は該当部分のみ表示します。



●本文中に使われる“見出し”的意味は次のとおりです。

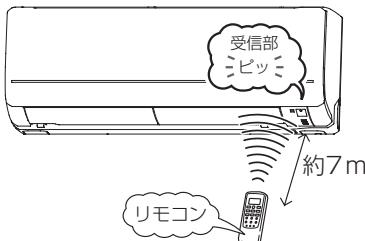
お知らせ	リモコンの設定、運転内容などの補足説明です。
お願い	機器を正しく機能させるためのお願い事項です。

お知らせ

- 室外ユニットから水が出る場合がありますが、故障ではありません。☞33ページ
- 運転を停止しても、室外ユニットのファンは本体保護のため約1分間回り続けます。☞33ページ

リモコン操作について

送信のしかた



- リモコンの各ボタンをエアコン受信部に向けて押すと、信号が送られます。受信すると“ピッ”という受信音がします。
- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバータ蛍光灯など）やテレビとエアコンはできるだけ離してください。
- 直射日光はカーテンやブラインドでさえぎってください。（リモコンの送信距離が短くなることがあります）

リモコンの受信音について

- 設定温度24℃、自動運転時の土〇、自動運転、風量自動に変更したときは受信音（ピッピッ）がします。運転／停止ボタンで停止すると、受信音（ピーッ）がします。暗いところでご使用いただくときに便利です。

設定 温度

22 → 23 → 24 → 25 → 26
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

運転 内容

ドライ → 空清 → 自動 → 冷房 → 暖房
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

自動 運 転

-2 → -1 → 0 → +1 → +2
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

風量 設定

強 → JET → 自動 → 弱 → 中
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

以下の場合はピッと鳴ります。（ピッピッと鳴りません）

- ・空清運転時に風量設定で自動に変更した場合。
- ・ワープを設定後、設定解除し風量自動設定に戻った場合。

リモコンで運転操作ができないとき

■電池切れではありませんか？

- 送信してもエアコンから“ピッ”音がしないとき。
- 表示部がうすくなったり、表示が出ないとき。
- 「？」表示のあと全表示になったとき。

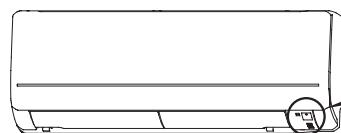
このようなときは、新しい乾電池と交換してもう一度操作をやり直してください。
それでも操作できない場合は点検・修理をお買い上げの販売店にご相談ください。

リモコンが使えないとき（応急運転）

本体運転ボタンで応急運転をしてください。

本体運転ボタンを一度押すと自動運転で運転を開始し、再度押すと停止します。

●本体運転ボタンを5秒以上押しつづけないでください。
押し続けるとサービス時やエアコン移設時に使う強制冷房運転になります。

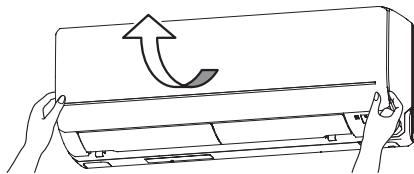


本体運転ボタン

運転前の準備

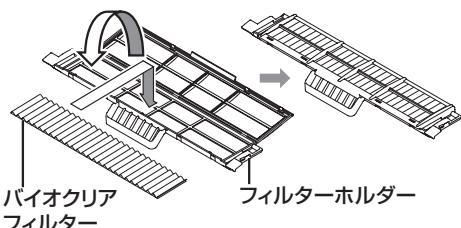
室内ユニットの準備

1 吸込パネルを開ける



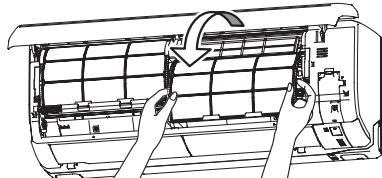
左右側面の凹部に手をかけ手前に引き上げますと約60°開いた状態で静止します。それ以上引き上げますとパネルが外れることがありますのでご注意ください。

3 備長炭フィルター（グレー）とバイオクリアフィルター（淡オレンジ）をフィルターホルダーにそれぞれ取り付ける



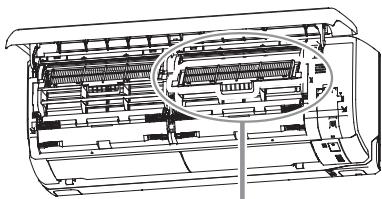
※バイオクリアフィルターはプリーツ（ひだ形状）が手前側になるように取り付けてください。
※備長炭フィルターはどちらを手前にしていただいても結構です。

2 左右2枚のエアフィルターを外し、フィルターホルダー（付属品）を取り外す

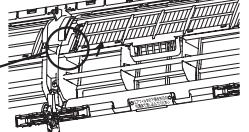


エアフィルターの両側を軽くつまんで上に少し上げ、手前に取出してください。

4 フィルターホルダーをガイドに沿って止まるまで挿入し、取り付ける

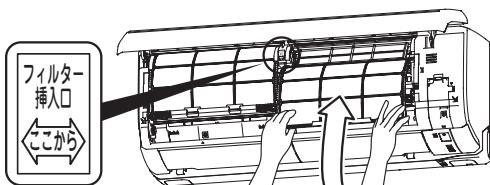


※フィルターホルダーがフィルターガイドのくぼみ（左右2箇所ずつ）にはまっていていることを確認してください。



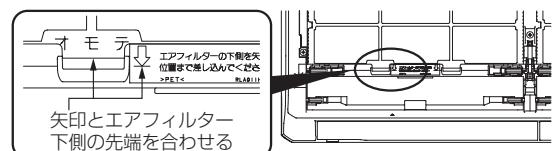
※備長炭フィルター、バイオクリアフィルターは左右どちらに装着していただいても結構です。

5 エアフィルターを取り付ける



エアフィルターの両側を上図のように持ち、フィルター挿入口からエアフィルターを奥までしっかりと挿入します。エアフィルターなしで運転すると故障の原因になります。

6 エアフィルターの下端位置を確認して、吸込パネルを閉じ、電源プラグを差し込む

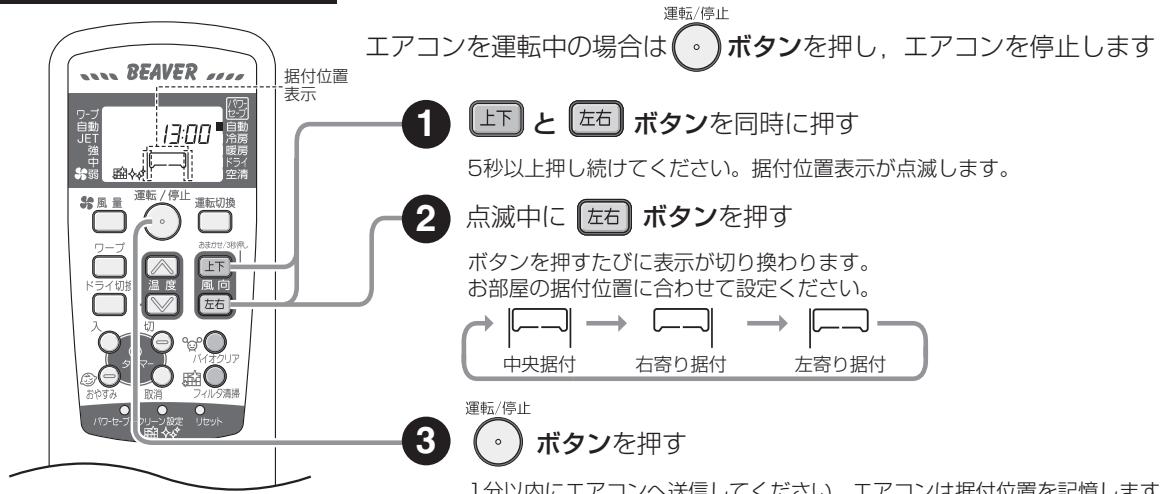


エアフィルター下側の先端がエアコン本体の矢印の位置まで挿入されていることを確認してください。エアフィルターの挿入が不十分だと、フィルター清掃運転が正しく動作しないことがあります。

吸込パネルは左右そろえて軽く押したあと、中央部を軽く押させてください。

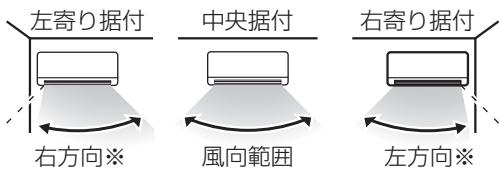
据付位置設定のしかた

エアコンの据付位置に合わせて風向範囲を設定することができます。



エアコン据付位置と風向範囲

リモコンの据付位置設定に合わせて下図の風向範囲になります。



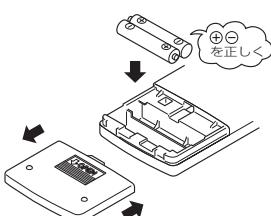
※壁側へ吹き出さないように風向範囲を約30°制限します。

お知らせ

- 一度据付位置を設定すると、エアコンは電源プラグを抜いても据付位置を記憶しています。据付位置を変更する場合は、再度リモコンで設定し直してください。
- 運転中は据付位置設定を行うことはできません。
- 壁から50cm以内に据付するときは据付位置設定を「右偏寄り」、または「左偏寄り」に変更されることをおすすめします。

リモコンの準備

■乾電池の入れかた



- 裏ブタを外す
- 乾電池を入れる
(単4形 2本)
- 裏ブタを取り付ける
- 時刻設定を行う

乾電池について

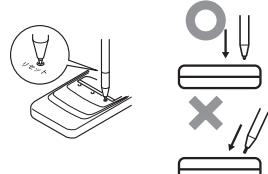
- 乾電池の寿命は6カ月～1年です。
(ご使用状況により異なります)
- 乾電池には「使用推奨期限」が明示されていますが、エアコン製造年月により使用期間が短くなる場合があります。なお、この期間が過ぎた乾電池でも使用できることがあります。
- 付属の乾電池は最初に運転動作を確認するためのものですので、通常より早く消耗することがあります。

お願い

- 乾電池交換は2個同時に新しい乾電池（単4）をお使いください。（アルカリ乾電池をお勧めします）
- 古い乾電池と新しい乾電池および異種（マンガン・アルカリ）の乾電池を混ぜて使わないでください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

△注意 スイッチ操作時の注意

- 「パワーセーブ」、「クリーン設定」、「リセット」スイッチは先の短いもの（ボールペンなど）で真っすぐ下へ押してください。
先が細くて長いもの（シャープペンシルなど）で斜め方向から強くスイッチを押さないでください。スイッチが戻らなくなるおそれがあります。



運転前の準備(つづき)

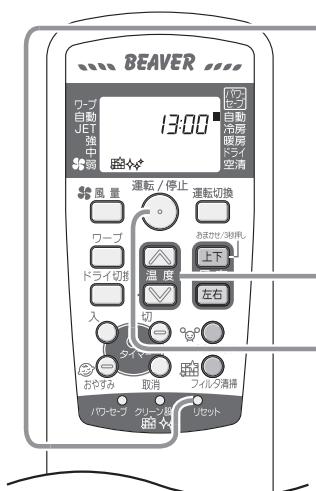
お知らせ

乾電池を入れ替えたときは、パワーセーブ、内部クリーン、フィルタ清掃の内容は初期設定になります。乾電池交換後に再度設定してください。☞16, 20, 21ページ

■現在時刻の合わせかた

リセットまたは乾電池を入れると自動的に時刻設定のモードになります。

- タイマー運転は、現在時刻を基準にセットされます。時刻を正しく合わせてください。



- ① ○スイッチを押す
リセット
ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。時刻表示が点滅します。
- ② 時刻表示点滅中に ボタンを押す
□または ボタンを押し、現在時刻に合わせます
(進む) (戻る)
- ③ ●ボタンを押す
運転/停止
1分以内に押してください。時刻表示の点滅が点灯に換わり、設定が完了します。

お知らせ

- 時刻設定を行う場合、リモコンの内容は全てリセットされます。

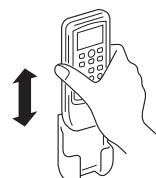
■リモコン表示に異常があった場合

リセットスイッチをボールペンなどで真っすぐ下へ押してください。

リセットスイッチを押すと時刻設定のモードとなるため、時刻を正しく合わせてください。

■リモコンホルダーのご利用について

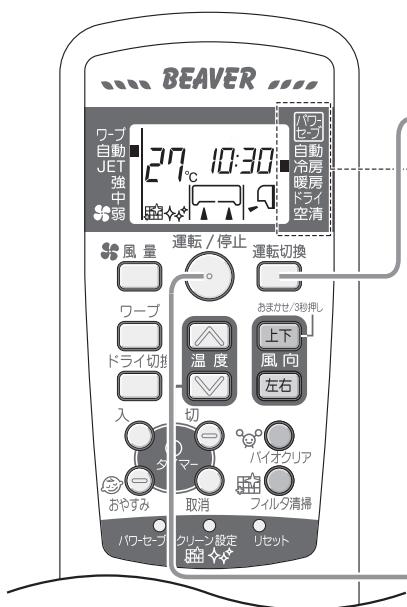
リモコンホルダーを利用すると壁や柱にリモコンを取り付けたままご使用になれます。この場合は、あらかじめエアコンが正常に受信することを確認したうえで取り付けてください。



リモコン取り扱い上の注意

- 直射日光の当たるところ、ストーブや電気カーペットなど温度の高くなるところに置かないでください。
- リモコンは落としたり、踏んだり、上に重いものを載せたりせず、丁寧に扱ってください。
- リモコンに水などの液体がかからないようにしてください。
- リモコンと室内ユニットの間をさえぎらないでください。
- 長期間使用しない場合、乾電池を取り出してください。

自動・冷房・暖房・ドライ・空清運転



運転切換をしてから運転開始する場合は手順①から、運転切換をせずに運転開始する場合は手順②からの操作になります

運転切換

1

ボタンを押す

ボタンを押すたびに■マークの位置が換わります。

■マークをお好みの運転（自動・冷房・暖房・ドライ・空清）の位置にします。



ドライを選んだときは、お好みドライになります。

ドライ運転の種類はドライ切換ボタンで切り換えられます。

☞ 13ページ

運転/停止

2

ボタンを押す



ボタンを押す

または □ を押して温度を設定します。

● 18℃～30℃の範囲で設定できます。

● 空清運転時は温度設定できません。

温度を変えたいとき

温度設定のめやす

冷 房	26℃～28℃
暖 房	20℃～24℃
ド ライ	24℃～26℃

自動運転の温度設定

【ちょっと寒いとき】

□ ボタンを押す

ボタンを押すごとに1℃ずつ高めに設定します。

(+ → ... → + 5 と6段階に調節できます。)

自動運転時の表示例



自動運転について

- 運転開始時の室温、外温に応じて冷房・暖房・ドライ運転を自動的に選択します。その後、室温の変化に応じて運転内容を自動的に切り替えます。
- 自動運転の内容が合わない場合は冷房・暖房・ドライ運転に切り換えて運転してください。
- 自動運転時の±○の設定は、それぞれ冷房24℃、暖房26℃、ドライ25℃となっています。

運転/停止

停止するとき



ボタンを押す

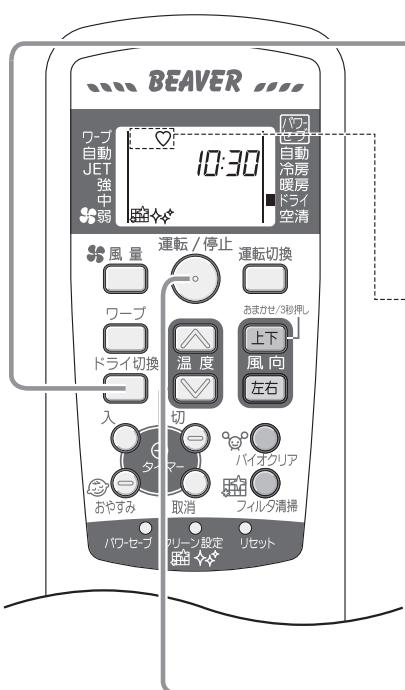
- 内部クリーン運転設定時は、冷房またはドライ運転停止後に室内ユニットファンが約2時間運転します。（ドライおよび自動運転時は運転内容によっては内部クリーン運転を行わない場合もあります）☞ 20ページ
- 内部クリーン運転を停止したい場合は、再度運転/停止ボタンを押してください。

お知らせ

- 再運転してもすぐに運転しないことがあります。☞ 33ページ
- 運転中に風の吹き出しが止まることがあります。☞ 33ページ
- 付属のバイオクリアフィルター、備長炭フィルターを取り付けますと設定した運転をしながら空気清浄を行います。
- 空清運転は送風運転により空気清浄を行います。冷・暖房運転は行いません。
- 室温は設定温度と少し差が出る場合があります。

運転のしかた

ドライ運転(お好み・愛情・ランドリー)



1

ドライ切換
ボタンを押す

「ドライ運転の種類」を選ぶ

ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

〈運転切換で「ドライ」を選んでいない時〉



(愛情ドライ)



(ランドリードライ)

ドライ切換前の
運転内容

無表示
(お好みドライ)

〈運転切換で「ドライ」を選んだ時〉



(愛情ドライ)



(ランドリードライ)

無表示
(お好みドライ)

2

運転/停止
ボタンを押す

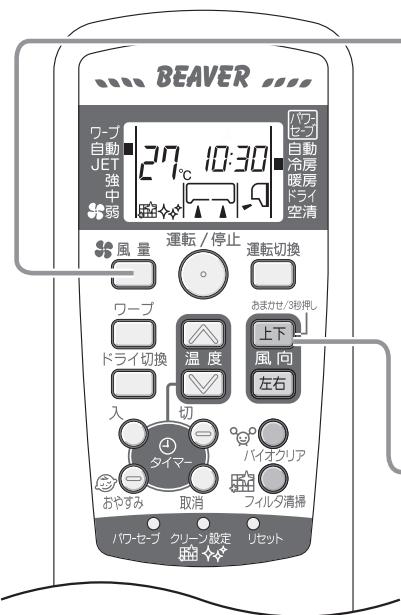
運転を開始します。

ドライ運転ガイド

	運転の内容・使い方	風量・風向	温 度
♡愛情ドライ 梅雨時、秋の長雨時	<ul style="list-style-type: none"> ●パワーを抑えた省エネ運転です。 ●室温16°C以上で使用してください。 	自動設定です。 (変更できません)	
✧ランドリー ドライ 室内で洗濯物を干す時 (補助乾燥)	<ul style="list-style-type: none"> ●室内・外の温度に応じて、冷房・暖房・ドライを自動的に選択します。 ●3時間後に自動的に運転を停止します。 ●十分に乾かないときは、再度ランドリードライ運転をしてください。 ●室温が変化しますので、室内に人がいないときにお使いになることをお勧めします。 	風量は自動設定です。 (変更できません) 風向は変更できます。 JETは設定できます。	自動設定です。 (変更できません)
お好みドライ 冷房では寒すぎる時	<ul style="list-style-type: none"> ●設定温度や風向を、お好みに合わせて自由に設定できます。 	風量は自動・JETのみ 設定できます。 風向は変更できます。	18~30°Cの範囲 で設定できます。

風量・風向調節

運転のしかた

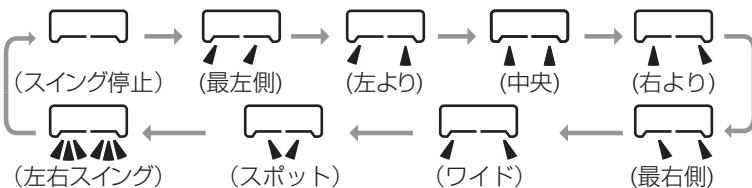


●可動範囲とおすすめするスイング停止角度

	冷房・お好みドライ	暖房
可動範囲		
おすすめ		

左右風向調節 運転中に **左右** ボタンを押す

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。
お好みの位置を選んでください。



左右スイング中にスイングを停止した場合、停止した位置をマイコンが記憶します。次回運転時、ルーバーは前回と同じ位置にセットします。
(メモリールーバ機能)

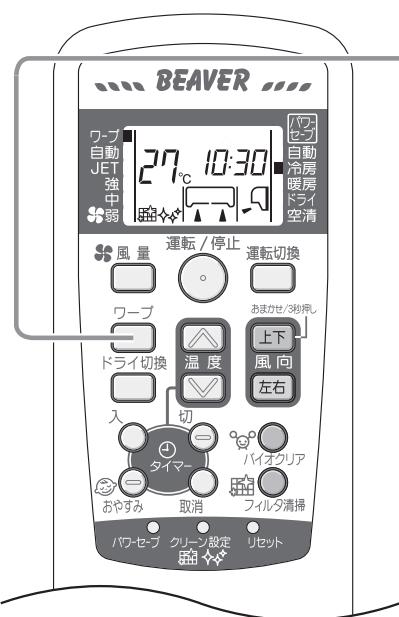
お知らせ

- 暖房運転開始時は冷風吹出防止のため、フラップ・ルーバーが水平・中央向きになります。温風が出はじめてから設定した風向位置になります。
- 室温が設定温度より高くなったとき、または除霜運転になったとき、フラップ・ルーバーが水平・中央向きになります。
- 上記のとき風向設定はできません。温風が出はじめ設定した風向位置になった後、風向調節を行ってください。

お願ひ

- 風が長時間直接お肌にあたらないようにしてください。
- 冷房・お好みドライ運転時は長時間の真下吹き運転はしないでください。吹出口などに露がついて滴下することがあります。
- フラップ・ルーバーは手で動かさないでください。角度が変わったり、全閉にならない場合があります。

ワープ運転



運転中に ワープボタンを押す

ボタンを押すたびに■マークの位置が換わります。



(ワープ運転)



通常の運転表示
(ワープ運転解除)

ワープ運転について

高温風・冷風でエアコン周辺からすばやく暖めたり冷やしたりします。約15分後に自動的に終了します。

お願い

ワープ運転のときは室温調節を行いません。
冷え過ぎ、暖まり過ぎのときはワープ運転を解除してください。

お知らせ

- プログラムタイマー運転時はワープ運転はできません。
- 入タイマー運転のときは入時刻からワープ運転を開始します。
入タイマー運転を設定後にワープを設定してください。

ワープ運転ガイド

○……設定可能 -……設定不可

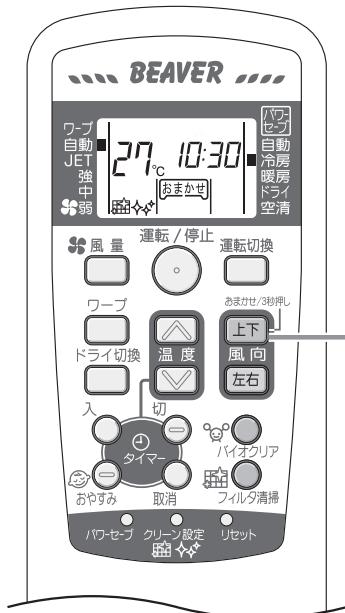
	運転モード					各種設定		
	自動・冷房・暖房	ドライ			空清 バイオクリア	温度	風量	風向
		愛情	ランドリー	お好み				
ワープ運転	○	-	-	-	-	-	-	○

お知らせ

- 次の操作を行うとその時点でワープ運転が解除されます。
 - ①再度ワープボタンを押したとき。
 - ②運転切換をしたとき。
 - ③ドライ切換をしたとき。
 - ④入タイマー運転を設定したとき。
- 入タイマー運転のワープ運転を行うときは、入タイマー運転を設定後にワープを設定してください。

おまかせ気流運転

風量、風向を自動的にコントロールし、お部屋全体を効率よく空調します。



自動・冷房・暖房運転中に

おまかせ/3秒押し

ボタンを3秒以上押す

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。



(おまかせ気流入) (おまかせ気流切)

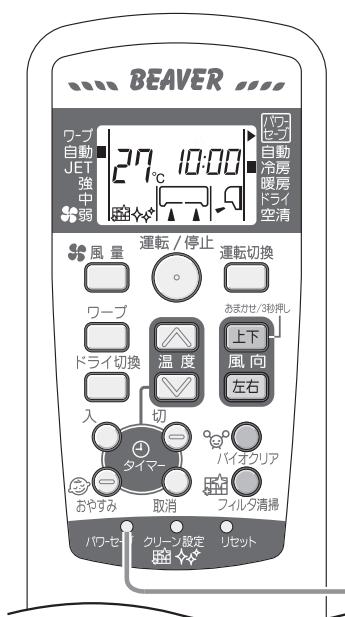
お知らせ

- おまかせ気流運転中は次のボタン操作はできません。
ワープ・上下風向・左右風向ボタン
- おまかせ気流運転中は風量の変更（強・中・弱）はできますが、
JETへの変更はできません。

「パワーセーブ運転」の設定／解除の方法

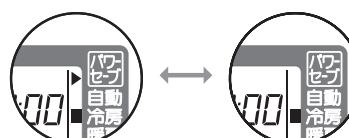
便利な機能

電気の使用容量（15Aまたは10A）を制限します。
他の電気製品との同時使用によるブレーカー落ちを防ぎます。



○ パワーセーブ スイッチを押す

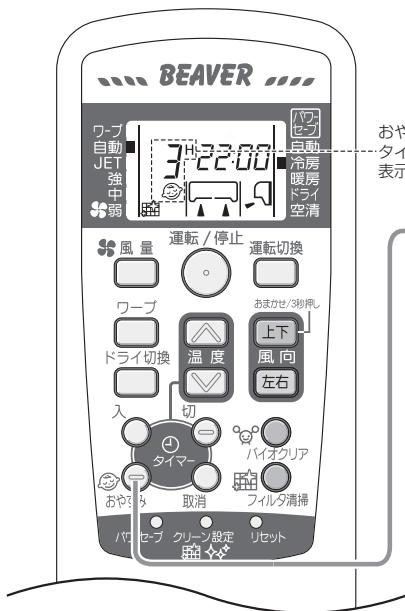
ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。
スイッチを押すたびに設定／解除が切り換わります。



お知らせ

- パワーセーブ設定をしますと、最大冷・暖房能力が低下します。
- パワーセーブスイッチを押したのち、次にリモコン操作（リセット、内部クリーンを除く）を行った時点より有効となります。
(出荷時はパワーセーブ運転は切に設定してあります)
- 内部クリーン・バイオクリア運転中は操作できません。

タイマー運転をじょううすに



おやすみ運転

設定した時間になるとエアコンが停止します。

おやすみ運転中はお部屋の冷やし過ぎ、暖め過ぎを防ぐために、設定温度を自動的に調整します。

① ボタンを押す

おやすみ

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。

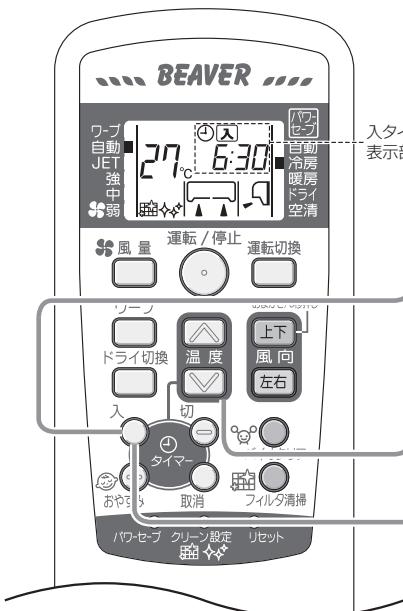


お好みの設定時間を選んでください。

●停止中に押すと 前回の運転内容でおやすみ運転を開始し、設定時間経過後にエアコンが停止します。

●運転中に押すと 設定時間経過後にエアコンが停止します。

本体表示部のタイマーランプ(黄)と運転ランプ(緑)が点灯したら設定完了です。



入タイマー運転 (快適予約)

設定時刻にお部屋が設定温度近くになるように運転を開始します。

1

① 入 ボタンを押す

入 が点滅します。

2

② 温度 ボタンを押す

温度ボタンの または ボタンを押して、設定したい時刻に合わせます。

3

③ 入 ボタンを押す

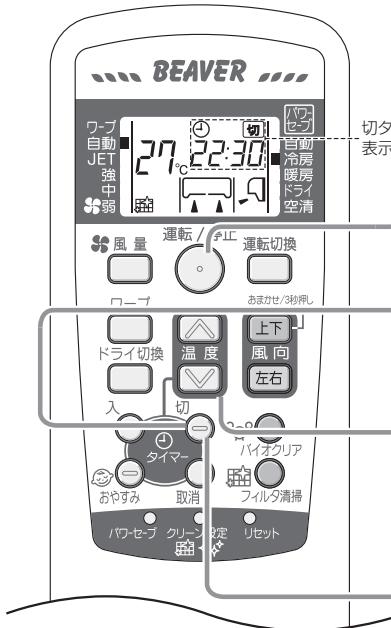
時刻を合わせてから1分以内(入 が点滅中)に押してください。入 が点灯に変わり、本体タイマーランプ(黄)が点灯したら設定完了です。

●運転中に入タイマー運転を設定すると、エアコンは停止し、設定は完了します。

快適予約について

●設定時刻にお部屋が設定温度近くになるように5~60分前から運転を開始します。

[ドライおよび空清運転時(自動運転時のドライも含む)は設定時刻の約5分前から運転を開始します。]



切タイマー運転

設定した時刻になるとエアコンが停止します。

停止中の場合は手順 ① から、
運転中・入タイマー設定中の場合は ② からの操作になります

1



ボタンを押す

エアコンを運転します。

2



ボタンを押す

切が点滅します。

3



ボタンを押す

温度ボタンの または ボタンを押して、
設定したい時刻に合わせます。

4



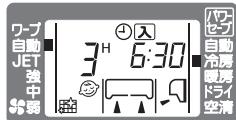
ボタンを押す

時刻を合わせてから1分以内(切が点滅中)に押してください。
切が点灯に変わり、本体タイマーランプ(黄)が点灯したら設定完了です。

おやすみ+入タイマー運転

おやすみ運転と入タイマー運転を組み合わせた運転です。(1回限りの設定です)

〔例〕3時間後に運転を停止し、翌朝6時30分に運転を開始することができます。



■設定のしかた

●おやすみ運転、入タイマー運転と同じ要領で設定してください。

お知らせ

●おやすみ運転が作動して、次に入タイマーが作動します。
逆の組み合わせ運転はできません。

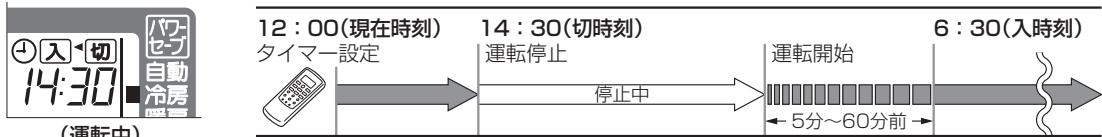
プログラムタイマー運転

入タイマー運転と切タイマー運転を組み合わせた運転です。

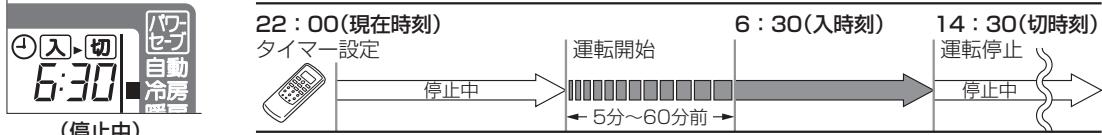
一度設定して運転すれば ボタンを押さないかぎり、毎日同じ時刻に運転／停止を繰り返します。

〔例：6:30に運転、14:30に停止したい〕

●設定例1：現在時刻12:00



●設定例2：現在時刻22:00



■設定のしかた

●入タイマー運転、切タイマー運転と同じ要領で設定してください。

タイマーの取消

取消ボタンを押してください。

- おやすみ運転・切タイマー運転時はタイマーをキャンセルし現在の運転を継続します。
- 入タイマー設定時はタイマーをキャンセルし運転を開始します。
- おやすみ+入タイマー・プログラムタイマー運転時は両方のタイマーをキャンセルし現在の運転を継続します。

設定時間・時刻の変更

おやすみボタン・入タイマーボタン・切タイマーボタンを押して再度設定をしてください。

おやすみ運転について

- おやすみ運転中は時間の経過と共に残時間をリモコンに表示します。
- 次の運転中におやすみ運転はできません。
愛情ドライ・ランドリードライ運転

- おやすみ運転中にドライ切換ボタンを押すと、おやすみ運転をキャンセルし選択したドライ運転になります。
- 入タイマーと組み合わせた運転もできます。
- 切タイマーと同時設定はできません。

☞ 18ページ

おやすみ運転の温度設定について

冷房運転

おやすみ運転開始時は一旦設定温度を下げ、その後徐々に設定温度を上げます。2時間後までに1°C上昇させて設定時間が経過するまで運転します。

暖房運転

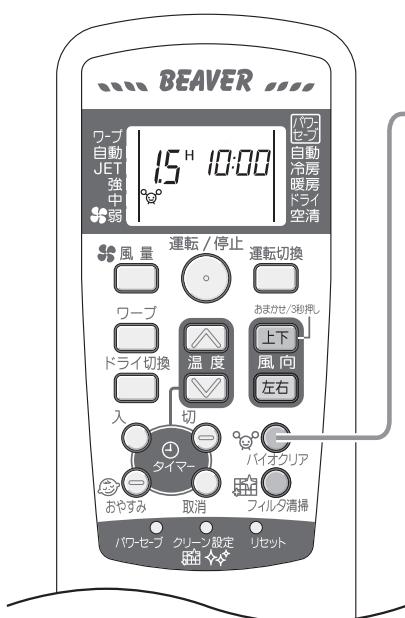
おやすみ運転開始時から設定温度を徐々に低下させ、1時間後までに約3°C低くします。2時間後には約6°C設定温度を低くして設定時間が経過するまで運転します。

入・切タイマー運転について

- 切タイマー運転はおやすみ運転のような設定温度を自動的に調整しません。
- 次の運転中に入・切タイマー運転はできません。
ランドリードライ・バイオクリア運転

- 入・切タイマー運転中にランドリードライに設定すると、タイマーをキャンセルし選択したドライ運転になります。
- 入・切タイマー運転中は現在時刻を表示しません。

バイオクリア運転



酵素の力でバイオクリアフィルター上に捕集したアレルギーの原因物質を分解する運転です。

ボタンを押す

本体表示部のクリーンランプ(緑)が点灯します。
約1.5時間で自動的に終了します。

■取消のしかた

ボタンを押します。

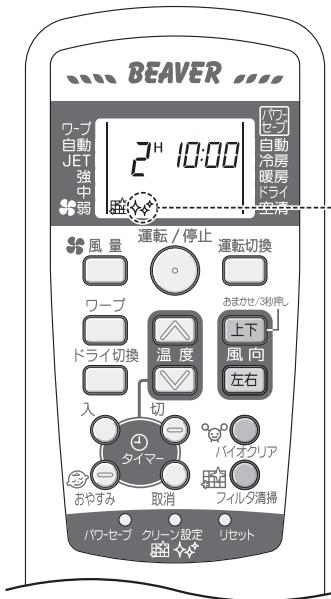
お知らせ

- バイオクリア運転中は次の操作はできません。
温度・風量・風向・入タイマー・切タイマー・ワープ・内部クリーン運転
- 室温が変化します。室内に人がいないときにお使いになることをお勧めします。
- 約2週間～1ヶ月に1度（花粉の飛ぶ時期はこまめに）をめやすにお使いになると効果的です。
- バイオクリア運転はフラップを開いた状態で運転を開始しますが、運転途中でフラップを閉じた状態となります。

内部クリーン運転

内部クリーン運転を設定すると、自動・冷房・愛情ドライ・お好みドライ運転の停止のあと、自動的に2時間内部クリーン運転を行います。室内ユニット内部の湿気を取り除き、カビ・細菌の成長を抑えます。

(出荷時は内部クリーン運転入に設定してあります)



■ 内部クリーン運転をする

自動・冷房・愛情ドライ・お好みドライ運転中に

運転/停止

○ ボタンを押す

運転が停止し、自動的に内部クリーン運転を行います。

内部クリーン運転中は、クリーンランプ(緑)が点灯します。

約2時間で自動的に終了します。

■ 途中で停止したいとき

運転/停止

○ ボタンを押す

内部クリーン運転を停止します。

■ 内部クリーン運転の設定を変更したいとき

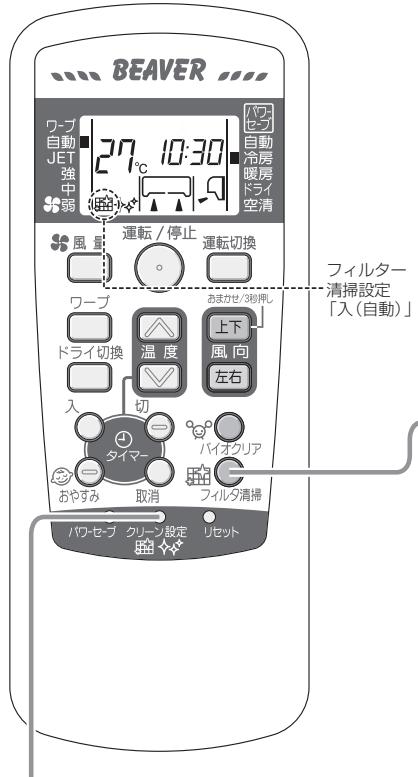
☞ 21ページ

お知らせ

- 内部クリーン運転はフラップを閉じた状態で室内ファンを約2時間運転します。
- 暖房・ランドリードライ・空清・バイオクリア・おやすみ・切タイマー運転を行った後の停止時には内部クリーン運転は行いません。
- 内部クリーン運転中におやすみボタン・バイオクリアボタンを押すと、内部クリーン運転をキャンセルしておやすみ運転・バイオクリア運転になります。
- 暖房・ランドリードライ・空清・バイオクリア・おやすみ・入タイマー・切タイマー運転中および暖房・ランドリードライ・空清停止中は内部クリーン運転の設定はできません。
- すでに付着してしまったカビや細菌・汚れを取り除く機能ではありません。

フィルター清掃運転

エアフィルターの清掃を行う機能です。エアフィルター上のホコリをブラシでダストボックス内に集めます。フィルター清掃運転はクリーン設定から自動と手動を「入(自動)」「切(手動)」で設定する事が出来ます。出荷時にはフィルター清掃は「入(自動)」に設定されています。



自動でフィルターを清掃する(フィルター自動清掃運転)

フィルター清掃運転が「入」に設定されている場合、エアコンを稼働で8~16時間運転してから停止すると、自動でフィルター清掃運転を行います。(運転累積時間が短い場合は行いません)

フィルター清掃運転中は、本体表示部のフィルター清掃ランプ(緑)が点灯します。

フィルター清掃運転は、終了までに約8分かかります。終了後は自動的に停止し、フィルター清掃ランプ(緑)も消灯します。

途中で停止したいとき

●ボタンを2回押す フィルタ清掃

フィルター清掃ランプがゆっくり点滅します。

フィルターを初期位置に停止させるまで2~5分かかりますので、本体表示部のフィルター清掃ランプが消灯するまで、電源プラグは抜かないでください。

フィルター清掃運転、内部クリーン運転の設定を変更したいとき

運転中、停止中どちらでも設定することができます。ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。

○
クリーン設定 **スイッチを押す** スイッチを押すたびに表示が切り換わります。

〈運転切換が自動、冷房、ドライ、愛情ドライの時〉



〈運転切換が暖房、ランドリードライ、空清の時〉

フィルター清掃: 自動 ←→ フィルター清掃: 手動 (無表示)

お知らせ

- 暖房・ランドリードライ・空清・バイオクリア・おやすみ・入タイマー・切タイマー運転中および暖房・ランドリードライ・空清停止中は内部クリーン運転の設定はできません。
内部クリーン運転の設定を変更したいときは、運転切換で自動、冷房、ドライ、愛情ドライに運転切換してから、変更してください。



手動でフィルターを清掃する(フィルター手動清掃運転)

■ ボタンを押す [フィルタ清掃]

本体表示部のフィルター清掃ランプ(緑)が点灯します。

フィルター清掃運転は、終了までに約8分かかります。終了後は自動的に停止し、フィルター清掃ランプ(緑)も消灯します。

途中で停止したいとき

■ ボタンを押す [フィルタ清掃]

フィルター清掃ランプ(緑)がゆっくり点滅します。

フィルターを初期位置に停止させるまで2~5分かかりますので、本体表示部のフィルター清掃ランプが消灯するまで、電源は切らないでください。

●長期間フィルター清掃運転を行わないと、ホコリがフィルターの目に入り込み除去しづらくなります。フィルター清掃は「入」に設定することをお勧めします。

手動の場合でも、こまめに(2日に1回程度)清掃運転していただくと、汚れが落ちやすいです。

お知らせ

- おやすみ運転後または切タイマー運転後にエアコンが停止した場合も、運転累積時間によりフィルター清掃運転を行います。電源を抜いたとき、停電のときは累積時間がリセットされます。
- フィルター清掃運転が「入」に設定されている場合、リモコンに「」が表示されます。
フィルター清掃運転を自動で行わせたくない場合は、「クリーン設定スイッチ」を押して「」を消してください。
 21ページ
- フィルター清掃運転を「入」に設定して、エアコンを連続で20時間以上運転した場合、運転状況に応じて一旦エアコン運転を停止して、自動的にフィルター清掃運転を行います。フィルター清掃運転終了後は**自動的にもとの運転に戻ります**。連続運転中のフィルター自動清掃運転では、運転ランプ(緑)がゆっくり点滅し、フィルター清掃運転ランプ(緑)が点灯します。
- 電源投入時や吸込パネルを閉じたときは、1~3分間エアフィルターの位置を自動調整します。
[フィルター清掃ランプ(緑)が点灯します]
- フィルター清掃運転中に、吸込口から手などを入れないでください。ケガの原因となる場合があります。
- フィルター清掃運転では、エアフィルター上のホコリを完全に除去することはできません。また、油汚れや煙草による汚れなどはフィルターに残る場合があります。汚れが気になる場合は、フィルターを取り外して水洗いしてください。
 26ページ
- 吸込パネルが開いている場合は、フィルター清掃運転は行いません。また、フィルター清掃運転中に吸込パネルを開けた場合は、フィルター清掃運転を途中で中止します。[タイマーランプ(黄)が点滅します]
 38ページ
- 室内温度が10°C以下または35°C以上の時は、機器保護のためフィルター清掃運転は行いません。
[フィルター清掃ランプ(緑)が2回点滅します]
 37ページ
- フィルター清掃運転中は、フィルターおよびブラシの動作音がしますが、異常ではありません。就寝時にタイマーで停止する場合に音が気になるようでしたら、フィルター自動清掃設定を「切」にして、昼間に手動清掃運転を行ってください。
 22ページ
- フィルター清掃運転1回当たりの電気代は約0.03円です。
- フィルター清掃運転中[フィルター清掃ランプ(緑)が点灯中]に、冷房などの運転を行うと、運転ランプ(緑)がゆっくり点滅します。フィルター清掃運転が終わると、自動的に冷房などの運転が開始します。

お手入れのしかた

△警 告

●電源プラグを掃除する



乾いた布でふきとってください。ホコリや湿気がたまると発熱、火災の原因になります。

●お客様ご自身で工具を使った分解をしない



不備があると感電や火災の原因になります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む



接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わない



詳細は下記「エアコンクリーニングについて」を参照ください。

△注 意

●エアコンを水洗いしない



感電や火災の原因になることがあります。

●吸込パネルや天面パネル、ダストボックス、エアフィルター、空気清浄フィルターの取り外しの際は踏み台などに確実に乗って行う



転倒などによりケガの原因になることがあります。

●室内ユニット内部の熱交換器(アルミフィン)には触れない



ケガの原因になることがあります。

●お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く



内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

お 手 入 れ の 前 に

●次のものは使わないでください

- 40℃以上のお湯
変形、変色の原因になります。
- シンナー、ベンジン、クレンザーなど
変形やキズの原因になります。

●ユニット各部のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきするか、電気掃除機で掃除してください。
- 特に汚れがひどいときは、ぬるま湯で清掃してください。
- 吸込パネルや天面パネルの汚れがひどいときは取り外して清掃することができます。

☞ 25ページ

エアコンクリーニングについて

エアコンの内部洗浄は数シーズン使用した後でも電気代のムダなく、冷・暖房を行うために必要になることがあります。

エアコンの内部洗浄は、高い専門知識を有する業者に依頼してください。
お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口に相談されると安心です。

エアコンの内部洗浄には専門知識が必要です。お客様自身で実施したり、誤った洗浄剤・洗浄方法で行うと水漏れや故障等の原因になります。最悪の場合は、火災につながるおそれがあります。

●エアコンクリーニングはシーズン前になされることをおすすめします。

◎クリーニングの注意事項

- 電気部品、ファンモータなどには“絶対に”洗浄剤がかからないこと。
- 洗浄剤は、樹脂剤（プラスチック）をおかさない適正なものを使用すること。
- 樹脂部品に損傷を与えるような高温高圧スチームでの洗浄を行わないこと。
- 汚れが排水経路に詰まらないように十分にすすぎを行うこと。

お手入れできる部品

△ 注意 お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

次の部品に汚れが目立つときは、手順に従い取り外してお手入れしてください。（他の部品は取り外しはできません）

1. 吸込パネル

☞ 25ページ

3. エアフィルター

☞ 26ページ

2. 天面パネル

☞ 25ページ

6. 空気清浄フィルター

☞ 30ページ

5. ガイド

☞ 28ページ

5. ブラシ

☞ 28ページ

4. ダストボックス

☞ 27ページ

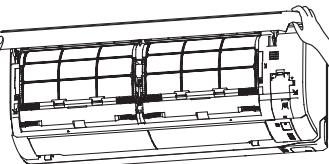
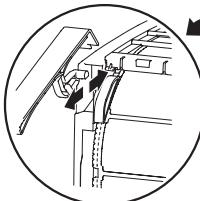
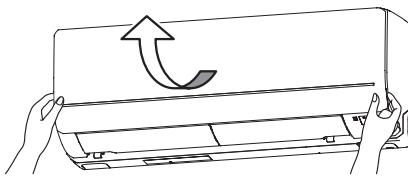
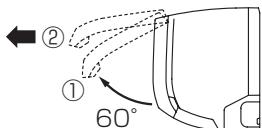
お手入れ

1. 吸込パネルのお手入れ

●吸込パネルの外し方

左右側面の凸部に手をかけて前に引き上げると約60°開いた状態で静止します（①の状態）。そこからさらに20°ほど引き上げ（②の状態）手前に引くと外れます。

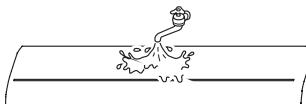
外れた吸込パネルが落下しないよう注意してください。



●吸込パネルのお手入れ

水洗いができます

水洗いをした後は、水気をよくふきとり、日陰で乾かしてください。

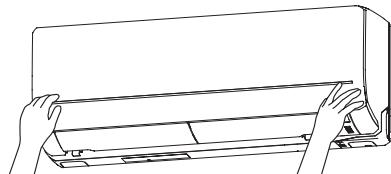


●吸込パネルの取り付け方

吸込パネル上部を本体側にはめ込んだあとパネル左右下を軽く押して、中央部を軽く押させてください。

はめ込みが不十分ですと吸込パネルが破損する可能性があります。注意してください。

吸込パネルを閉じて電源を入れると、1～3分間エアフィルターの位置を自動調整します。〔フィルター清掃ランプ（緑）が点灯します〕



△注意 吸込パネル脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

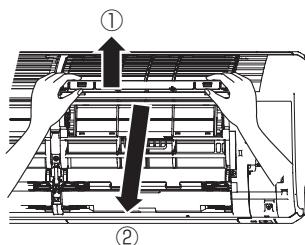
2. 天面パネルのお手入れ

●天面パネルの外し方

吸込パネルを外します。

①天面パネルの引っかけ部（2箇所）を持ち、「カチッ」とツメが外れるまで上に持ち上げます。

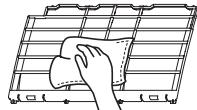
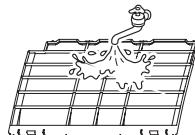
②そのまま手前に引き抜いてください。



●天面パネルのお手入れ

水洗いができます

水洗いをした後は、水気をよくふきとり、日陰で乾かしてください。



●天面パネルの取り付け方

天面パネルの取り外し方の逆の手順で取り付けます。このとき、天面パネル奥のツメが確実にエアコン本体に差し込まれていることを確認し、引っ掛け部のツメが「カチッ」というまで天面パネルツメ部を下に押し下げ、エアコン本体のツメに固定してください。（天面パネルを装着した状態で格子部を摘んで軽く持ち上げたときに外れないようであれば確実に取り付けられています）

△注意 天面パネル脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

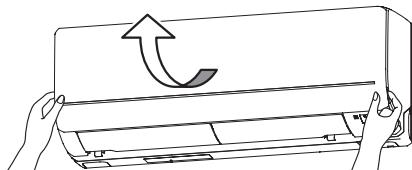
3. エアフィルターのお手入れ

●エアフィルターの汚れが目立つときは、お手入れしてください。

△ 注意

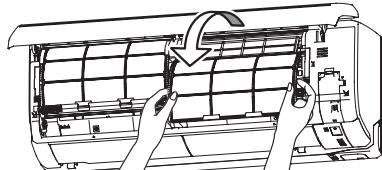
- 吸込パネルを開けるときは、吸込パネルの左右側面にある凸部を持ってください。他の部分を持って吸込パネルを開けると故障の原因になります。
- エアフィルターの取付・取外しの際に、エアフィルターを無理な力で脱着すると、天面パネルが外れることがあります。

1 吸込パネルを開ける



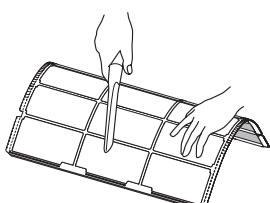
左右側面の凸部に手をかけ手前に引き上げると約60°開いた状態で静止します。それ以上引き上げるとパネルが外れることがあります。注意してください。

2 左右2枚のエアフィルターを外す



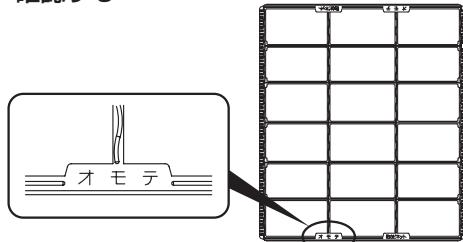
エアフィルターの両側を軽くつまんで上に少し上げ、手前に取出してください。

3 清掃する



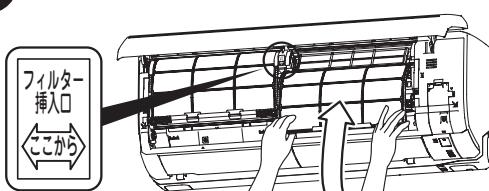
掃除機などで清掃してください。
汚れがひどいときは、ぬるま湯(30℃位)で洗い、よく乾かしてください。
●熱湯で洗わないでください。
●火であぶって乾かさないでください。
●強く引っ張らないでください。

4 取付ける前に、エアフィルターのオモテを確認する



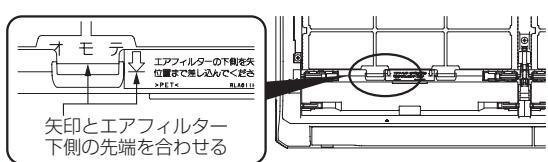
オモテとウラを間違えると、フィルター清掃運転が正常に行えず、故障の原因となります。
上下の向きはどちらでも構いません。

5 エアフィルターを取付ける



エアフィルターの両側を上図のように持ち、フィルター挿入口からエアフィルターを奥までしっかりと挿入します。
エアフィルターなしで運転すると故障の原因になります。

6 エアフィルターの下端位置を確認して、吸込パネルを閉じる



エアフィルター下側の先端がエアコン本体の矢印の位置まで挿入されていることを確認してください。エアフィルターの挿入が不十分だと、フィルター清掃運転が正しく動作しないことがあります。
吸込パネルは左右そろえて軽く押したあと、中央部を軽く押させてください。

お知らせ

- フィルター清掃運転では、エアフィルター上のホコリを完全に除去することはできません。油汚れやタバコによる汚れなどは、フィルターを取り外して水洗いしてください。
- エアフィルターが取外しにくいときは、ダストボックス、ガイド、ブラシを外してから取り外してください。☞27~29ページ

△注意 エアフィルター脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

4. ダストボックスのお手入れ

●最初に

- 1 電源プラグを抜く



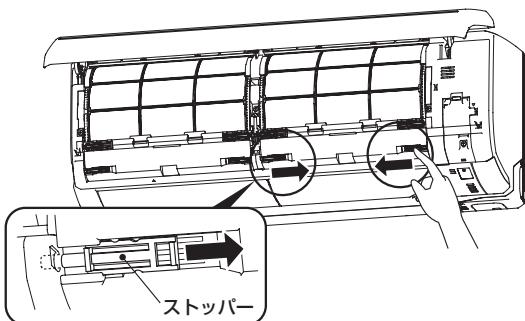
- 2 吸込パネルを開ける

25ページ

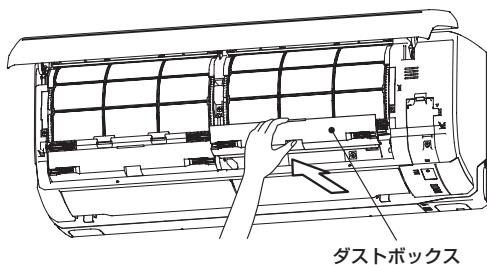
△注意 お手入れをするときは必ず運転を停止し、全てのランプが消えていることを確認してから電源プラグを抜いてください。

●ダストボックスの外し方

- 1 左右どちらかのダストボックスのストッパー（2箇所）を内側へ“カチッ”と音がするまでスライドさせる



- 2 ダストボックス（青緑色の部品）を手前へ静かに引き出す

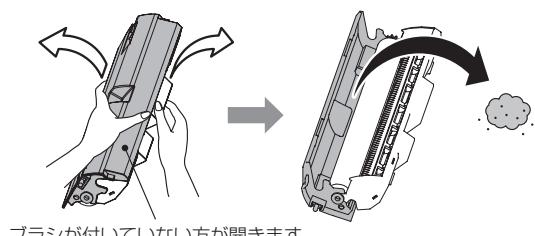


- 3 もう片方のダストボックスも同様に外す

●ダストボックスのお手入れ

フィルター清掃運転で、エアフィルターのホコリをダストボックス内に取り込んでいます。定期的にホコリを捨ててください。ダストボックスのホコリが過剰に堆積した場合、ホコリがダストボックスからあふれ水漏れの原因になります。

ダストボックスの開け方



●1年に1回を目安にお手入れしてください。
ダストボックスがお手入れ時期になると、本体表示部のフィルター清掃ランプ（緑）が3回点滅します。ランプが点滅中はフィルター清掃運転ができません。

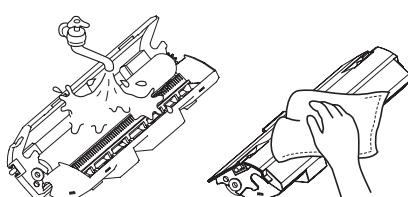
お知らせ

- ダストボックスを開いた際に、ホコリが飛び出ることがありますので、ご注意ください。

水洗いができます

掃除機で掃除してください。特に汚れがひどい場合は、水洗いしてください。（ブラシごと水洗いできます。ブラシは取り外さないでください）

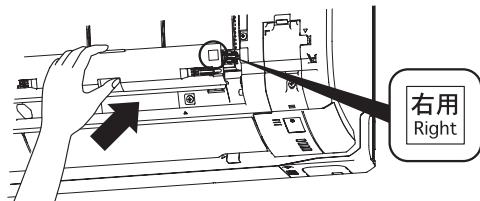
水洗いをした後は、水気をよくふきとり、日陰で乾かしてください。（濡れたままエアコン本体に取り付けないでください）



4. ダストボックスのお手入れ (つづき)

●ダストボックスの取り付け方

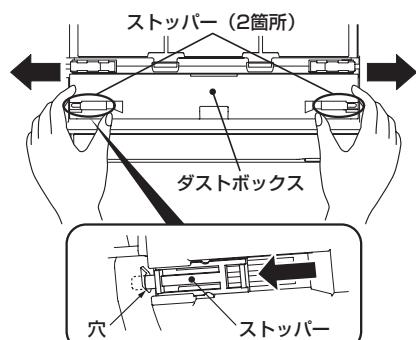
- 1 左右どちらか片方のダストボックスを取り付ける



※ダストボックスには左右があります。
ラベルを見てご確認ください。

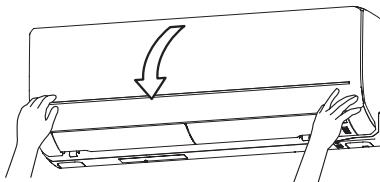
- 3 もう片方のダストボックスも同様に取り付ける

- 2 ストップバー（2箇所）を確実に外側へ“カチッ”と音がするまでスライドさせ、先端が穴に入ったことを確認する



●最後に

- 1 電源プラグを差し込む



- 2 吸込パネルを閉じる

※通電中に吸込パネルを閉じると、お手入れ時期のタイマーをリセットできます。

お知らせ

- 吸込パネルを閉じたときは、1~3分間エアフィルターの位置を自動調整します。
〔フィルター清掃ランプ（緑）が点灯します〕
- ストップバーがかからっていないと、フィルター清掃運転で正常にホコリが取れなかったり、異音が発生する場合があります。
- ホコリのたまり方は環境により異なります。シーズン毎のお手入れをおすすめします。
- ダストボックスを取り外す時に、ホコリが落ちてくることがありますのでご注意ください。

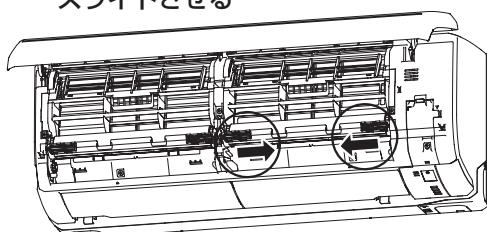
△注意 ダストボックス脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

5. ガイドとブラシのお手入れ

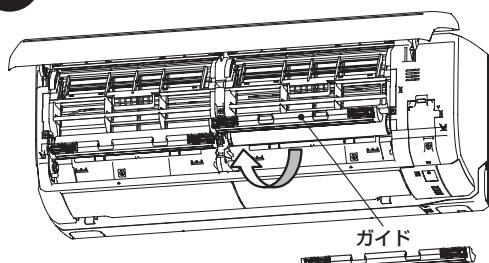
1, 3, 4 (P.25, 26, 27ページ) の手順に従ってあらかじめ吸込パネルを開き、エアフィルター、ダストボックスを取り外してください。

●ガイドとブラシの外し方

- 1 左右どちらか片方のストップバー（2箇所）を内側へ“カチッ”と音がするまでスライドさせる



- 2 ガイド(灰色の部品)を外す



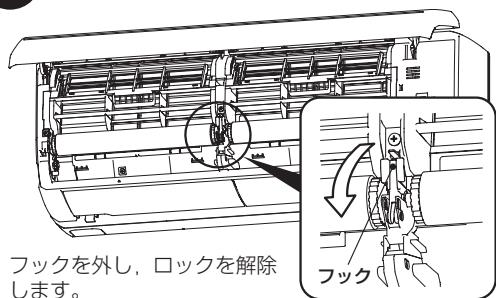
- 3 もう片方のガイドも同様に外す

ガイド全体を、手前に回転させながら外してください。

お手入れ

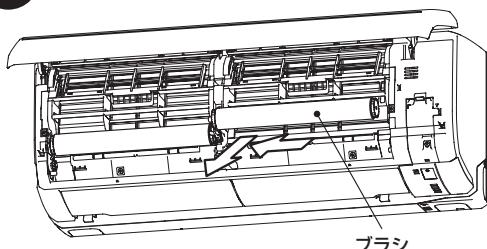
5. ガイドとブラシのお手入れ（つづき）

4 中央のフックを外す



フックを外し、ロックを解除します。

5 左右2つのブラシを外す

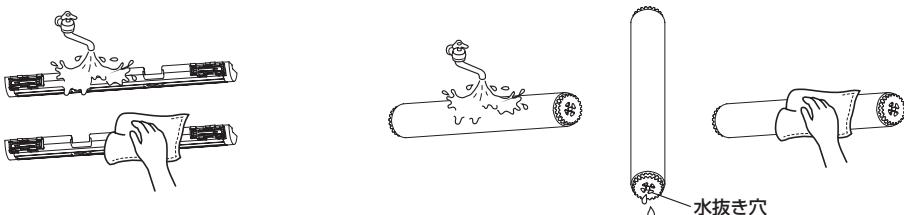


少し中央に寄せて、手前に引き出してください。

●ガイドとブラシのお手入れ

水洗いができます

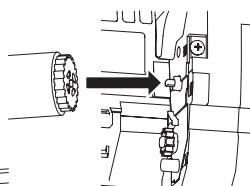
水洗いをした後は、水気をよくきってふきとり、日陰で乾かしてください。
(濡れたままエアコン本体に取り付けないでください)



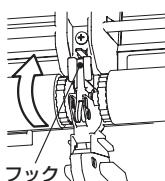
●ガイドとブラシの取り付け方

1 左右2つのブラシを取り付ける

ブラシの穴と軸の切り欠きを合わせます。
ブラシは左右で同一のものです。

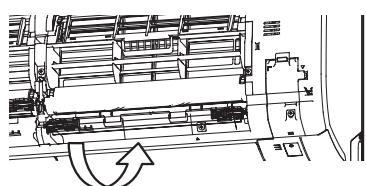


2 中央のフックを元に戻す



3 左右どちらか片方のガイドを取り付ける

ガイド全体を奥に“カチッ”と音がするまで、回転させながら取り付けてください。
奥までしっかりとはまってないと故障の原因となることがあります。
ガイドは左右で同一のものです。



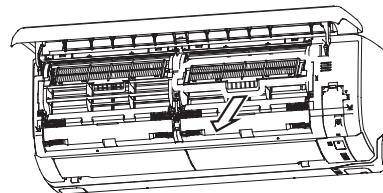
4 ストッパー（2箇所）を確実に外側へ“カチッ”と音がするまでスライドさせ、先端が穴に入ったことを確認する

5 もう片方のガイドも同様に取り付ける

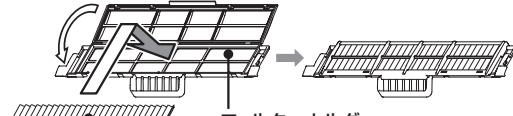
△注意 ガイドとブラシの脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

6. 空気清浄フィルターの点検および交換

- 1** 吸込パネルを開け、左右2枚のエアフィルターを外す  26ページ



- 2** 空気清浄フィルターをホルダーごと取り外す



- 3** 空気清浄フィルターを清掃または交換する

※フィルター表面上に色ムラが生じることがあります。性能には影響ありません。

※フィルターホルダーは再利用します。
捨てないでください。

バイオクリアフィルター
(プリーツ(ひだ形状)が手前側になるようにして取り付けてください。)

※備長炭フィルターはどちらをおもてにしていただいても構結です。

備長炭フィルター（グレー）

汚れている場合は交換してください。

- ・交換用フィルターはお買い上げの販売店で「備長炭フィルターCFB11」と指定して購入してください。

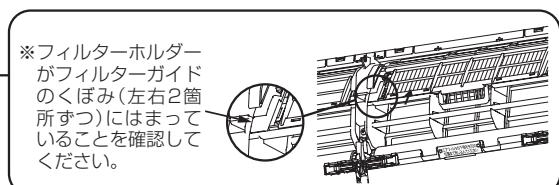
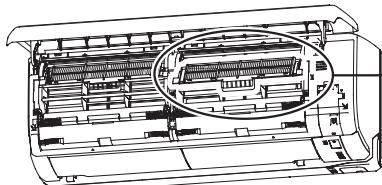
バイオクリアフィルター（淡オレンジ）

バイオクリアフィルターの有効期間は約1年ですが、ご使用状況により異なります。汚れ具合をときどき点検してください。

- フィルターホルダーから取り外してバイオクリアフィルターの汚れを点検してください。
汚れていたら掃除機で汚れを取り除いてください。汚れが取れない場合や、1年を経過した場合は、フィルターを交換してください。
- ・交換用フィルターはお買い上げの販売店で「バイオクリアフィルターCFA11」と指定して購入してください。

- 4** 空気清浄フィルターを取り付けたフィルターホルダーをエアコン本体に差し込み取付ける

※備長炭フィルター、バイオクリアフィルターは左右どちらへ装着しても構結です。



- 5** エアフィルターを取付け、吸込パネルを閉じる  26ページ

名 称	効 果	色	交換のめやす	型 番	梱包数	価 格
備長炭フィルター	脱臭効果の高い備長炭を微細にし、フィルターに織り交ぜていますので優れた空気清浄効果を発揮します。	グレー	約3ヶ月	CFB11	1枚	630円(税込)
バイオクリアフィルター	酵素の力を使いフィルター上に捕集したアレルギーの原因物質を分解します。	淡オレンジ	約1年	CFA11	1枚	1,575円(税込)

上記フィルター価格は2011年1月時点の価格です。変更になることがありますのでご了承ください。

交換用の空気清浄フィルターはお買い上げの販売店またはビーバー部品・消耗品オンラインショップでご購入ください。 オンラインショップホームページ <https://ssl.mhiair.co.jp/shop>

お手入れのしかた(つづき)

シーズン後のお手入れ

△注意 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く

プラグにホコリがたまって発熱、火災の原因になることがあります。



お知らせ

エアコンは運転停止時も電力を消費しています。

シーズンオフには電源プラグを抜いておくことをおすすめします。

1 冷房シーズン後は約2~3時間空清運転をする

4 室内・室外ユニットともに掃除する

2 ダストボックスのホコリを捨てる

➡ 27ページ

5 リモコンの乾電池を取り出す

液漏れによる故障を防ぎます。

3 エアフィルターを掃除して取り付ける

➡ 26ページ

➡ 10ページ

シーズン前の点検

△警告 アース線が断線したり、外れていなか確認する

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

△注意 据付台が錆びたり傷んだりして不安定にならぬか確認する

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

△注意 室内・室外ユニットのまわりに通風の障害物がないようにする

故障の原因になることがあります。

△注意 エアフィルターが取り付けられているか確認する

故障の原因になることがあります。

1 リモコンに乾電池を入れ、時計を合わせる

➡ 10ページ

2 電源プラグを差し込む

点検整備について

ご使用状態や周囲の環境によっても変わりますが、エアコンを数シーズン（3~5年）ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

- 点検整備には専門技術が必要です。費用など詳しいことはお買い上げの販売店または修理相談窓口にご相談ください。
不適切な点検整備は機械の機能を損なうおそれがあります。
- 点検整備はシーズンオフになされることをおすすめします。

据え付けについて

据付場所

- エアコンの吹出口や吸入口のまわりに通風の障害になる物を置かないでください。
- 次の場所に据え付けないでください。
 - ・油の飛沫の多いところ。
 - ・温泉地など硫化ガスが発生するところや潮風があたるところ。
このような場所では腐食などにより故障の原因になることがあります。販売店にご相談ください。
- 室内ユニットから出る除湿水は、水はけの良いところに排水してください。
- 密閉された部屋で換気扇を使用すると排水が逆流するおそれがあります。換気に見合う空気を取り入れられるような開口部を設けてください。また高層マンション等で風の影響により部屋が負圧になる場合も同様に開口部を設けてください。
- 映像の乱れや雑音防止のためエアコン本体とリモコンはテレビやラジオなどから1m以上離してください。
(1m以上離しても雑音が入る場合はテレビ、ラジオなどを雑音の入らない場所まで離してください)
- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバータ蛍光灯など）とエアコン本体はできるだけ離してください。
(リモコン送信距離が短くなることがあります)
- エアコン（吹出口）と火災報知器を1.5m以上離してください。
- 室内・室外ユニットの下に他の家電製品や家財などを置かないでください。

運転音

- エアコンの重量に十分耐え、振動や運転音が増大しない場所に据え付けてください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないようにしてください。
- 室外ユニットの吹出口や吸入口付近に障害物を置かないでください。
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 運転中に異常音がする場合は販売店にご相談ください。

ホームオートメーションについて

このエアコンにはホームオートメーションのためのコントロール機器が接続できるHA端子が付いています。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れ

△注意

新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックス掛け時には、エアコンの運転を避けてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックス等の揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

故障かな？

このような場合は、故障ではありません

すぐに風がでない (運転ランプ：ゆっくり点滅)	●暖房運転時 暖かい風が出るまで送風を止めています。1~2分間お待ちください。 (ホットキープ機能) ●フィルター清掃時 フィルター清掃が終わるまで、エアコン運転を待機しています。
運転中 ときどき風がでない (暖房運転時 運転ランプ：ゆっくり点滅)	●暖房運転時 室外ユニットについた霜をとかしています。そのままお待ちください。 (霜取運転) ●ドライ運転時 除湿水の再蒸発防止と省エネのため、ときどき送風を停止します。 ●フィルター清掃時 フィルター清掃が終わるまで、エアコン運転を待機しています。
室外ユニットから 水や湯気がでる	●暖房時、霜取運転で霜がとけて、水や湯気となって出るためです。 ●冷房時、冷えた配管などについた水分が滴下したものです。
室内ユニットから 霧が吹き出す	●冷房運転およびドライ運転時(湿度が高いとき) お部屋の空気が冷たい風で冷やされて霧状になるためです。
吹出口に露がつく	●冷房運転およびドライ運転時(湿度が高いとき) 長時間運転を続けると、吹出口などに露が付いて滴下することがあります。
吹き出す風がにおう	●エアコン内部に付いたタバコや化粧品などのにおいです。
音がする	ピシピシ ●プラスチックの熱膨張、熱収縮の音です。
	水が流れるような音 ●エアコン内部に液(冷媒)が流れる音です。
	ピューンピューン ●室外ユニットのコンプレッサが徐々に回転を上げ下げする音です。
	プシャー、カチッ ●冷媒を制御する弁や電気部品が作動する音です。
	ポコポコ ●気密性が高い部屋で換気扇を運転するとエアコンのドレンホースから外気が吸引される音です。 気になる場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
	フィルター清掃中に カサカサ、カタカタ ●フィルターを清掃している音です。 室内の温度が低いほどフィルターが硬くなり、音が大きくなります。
再運転してもすぐに運転しない	●運転停止後、約3分間は再運転をストップしてエアコンを保護します。 (運転内容を変更したときも同様です) 運転ランプ(緑)：点灯
運転停止後、ファンがすぐに停止しない	●室内ファン：内部クリーン運転が設定されています。約2時間後に自動停止します。内部クリーン運転中はクリーンランプが点灯します。 ●室外ファン：本体保護のためファンが約1分間停止しません。

このような場合は、故障ではありません

電源プラグを抜いたあと、再度電源プラグを差しても運転を再開しない	●リモコンで運転操作をしてください。
停電復帰後、運転を再開しない	●リモコンで運転操作をしてください。
タイマーランプだけが点滅している	●吸込パネルを正しく装着してください。  25ページ
フィルター清掃運転を行ってもエアフィルターに汚れが残っている	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストボックスにホコリが溜まっている場合はホコリを捨ててください。 ●環境によりホコリを除去できない場合があります。 油汚れや、タバコのヤニは除去できない場合があります。  26~28ページ
手動清掃ボタンを押しても清掃運転が行われない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイマーランプ（黄）が点滅している場合、吸込パネルが正しく取り付けられていない場合があります。  25ページ ●室内温度が10°C以下または35°C以上の時は、機器保護のためフィルター清掃運転は行いません。（フィルター清掃ランプが2回点滅します） ●フィルター清掃ランプ（緑）が3回点滅している時は、ダストボックスのホコリを捨ててください。  27ページ
自動清掃設定にしているのに、清掃運転が行われない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイマーランプ（黄）が点滅している場合、吸込パネルが正しく取り付けられていない場合があります。  25ページ ●室内温度が10°C以下または35°C以上の時は、機器保護のためフィルター清掃運転は行いません。 ●運転時間が短いか、運転後に電源プラグを抜いている場合、自動での清掃運転は行われません。手動清掃ボタンで清掃運転を行ってください。 ●フィルター清掃ランプ（緑）が3回点滅している時は、ダストボックスのホコリを捨ててください。  27ページ
ダストボックスのホコリを捨ててもフィルター清掃ランプが3回点滅している	●お手入れ時期のタイマーがリセットされていません。 吸込パネルを開閉してください。
冷暖房運転中に突然フィルター自動清掃を開始する	●自動清掃設定「入」で長時間の連続運転をした場合、自動的にフィルター清掃運転を開始します。清掃運転完了後自動的に元の運転を開始します。
フィルター清掃運転を停止できない	●フィルター清掃運転を停止してから、フィルターを初期位置に戻すために2~5分程かかります。
フィルター清掃ランプが連続して点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが途中で停止していないか確認してください。 途中で停止している場合、お手入れのしかたを参考に空清フィルター、フィルターガイド、ブラシ、ダストボックスが正しく取り付けられていることを確認し、エアフィルターを正規の位置に取り付けてください。  26~29ページ

故障かな？(つづき)

お知らせ

暖房運転について

- 温度の低い外気から熱をくみ上げ室内に運び暖房を行います。外気温度が下がるにつれてくみ上げる熱が少なくなり暖房能力は低下します。
- 温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。
- 室外ユニットより水や水蒸気が出ますが異常ではありません。これは霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。

霜取りについて

外気温度が下がり湿度が高いときには室外ユニットに霜が付き効率の良い暖房運転ができません。このようなときは暖房運転を約3~10分間停止し霜取運転を行います。

- 霜取運転中は風の吹き出しが停止し「運転」ランプがゆっくり点滅（1.5秒ON, 0.5秒OFF）します。
- 霜取運転終了後は再び暖房運転に戻ります。

サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

サービスを依頼される前に

運転しない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントから外れていませんか。● 停電またはブレーカーが落ちていませんか。● 入タイマー運転にセットしていませんか。
エアコンの運転動作に異常があるとき	<ul style="list-style-type: none">● ノイズ(雷・違法電波・静電気・磁気等)による誤動作が考えられます。運転を停止し電源プラグを抜いてください。3分以上たってから再運転させてください。
リモコン信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none">● 電池切れではありませんか。● インバータ照明を使用している部屋では受信しにくくなる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
よく冷えない よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none">● 温度・風量の設定は適切ですか。● エアフィルターが目詰まりしていませんか。● 窓やドアが開いていませんか。● パワーセーブ設定になっていませんか。
冷えが悪い	<ul style="list-style-type: none">● お部屋に直射日光があたっていないませんか。● お部屋の中に思わぬ熱源がありますか。● 室内の人数が多過ぎませんか。

以上のことをお調べいただいても正常な運転をしないとき、33ページの「このような場合は、故障ではありません」を見ても疑問がとけないとき、また、下記の「このようなときはすぐ販売店に」に記載された現象が現れたときは電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

このようなときはすぐ販売店に

次のようなときは、すぐに電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
特に長年ご使用されている場合はご注意ください。

- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- ブレーカーがたびたび落ちるとき
- テレビやラジオなど他の機器に誤動作があるとき
- 洪水、台風など天災でエアコンが水没したとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- 本体表示部の「運転」「タイマー」ランプが交互に早く点滅（0.5秒ON, 0.5秒OFF）したとき
- 運転中に異常音が出るとき
- 電源プラグを抜き、3分以上たってから再運転してもなお運転動作に異常があるとき
- その他異常を感じたとき

仕様

(冷房・ヒートポンプ暖房兼用セパレート形)

項目	形 式	SRK22RM (室外SRC22RM)	SRK25RM (室外SRC25RM)	SRK28RM (室外SRC28RM)
電 源		単相 100V 50/60Hz		
冷 房 能 力	kW	2.2(0.9~2.7)	2.5(0.9~3.2)	2.8(0.9~3.3)
暖 房 能 力		2.5(0.9~4.1)	2.8(0.9~4.6)	3.6(0.9~4.7)
消費電力	W	515(220~820)	580(200~910)	740(200~955)
暖 房		530(190~1210)	580(205~1200)	855(205~1205)
通年エネルギー消費効率(APF)		5.8	6.0	5.8
運転電流	A	冷 房 6.0	6.7	8.5
暖 房		6.1	6.7	9.9
運転音	dB	冷 房 47[46]	48[47]	49[48]
暖 房		47[45]	48[43]	49[45]
概略冷暖房可能面積	m ² (畳)	冷 房 10~15(6~9)	11~17(7~10)	13~19(8~12)
暖 房		9~11(6~7)	10~13(6~8)	13~16(8~10)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	mm	室 内 294×798×255	室 外 540×780×290	595×780×290
製品質量		室 内 kg 11.5	室 外 30	12.5 32

項目	形 式	SRK36RM (室外SRC36RM)	SRK40RM2 (室外SRC40RM2)
電 源		単相 100V 50/60Hz	単相 200V 50/60Hz
冷 房 能 力	kW	3.6(1.0~3.9)	4.0(1.1~4.4)
暖 房 能 力		4.2(1.1~5.2)	5.0(1.1~7.3)
消費電力	W	冷 房 1225(210~1405)	1305(400~1755)
暖 房		1145(205~1460)	1235(360~2400)
通年エネルギー消費効率(APF)		5.1	5.1
運転電流	A	冷 房 13.6	6.7
暖 房		12.7	6.3
運転音	dB	冷 房 49[50]	50[50]
暖 房		51[50]	50[52]
概略冷暖房可能面積	m ² (畳)	冷 房 16~25(10~15)	18~28(11~17)
暖 房		15~19(9~12)	18~23(11~14)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	mm	室 内 294×798×255	室 外 595×780×290
製品質量		室 内 kg 12.5	室 外 32

- 冷・暖房運転特性は日本工業規格(JIS C 9612)に基づいた値です。
- 概略冷・暖房可能面積欄の数値は、(木造・南向き和室)～(鉄筋アパート・南向き洋室)を示します。
- 運転音は日本工業規格(JIS C 9612)に基づいて測定した値で〔〕の値は室外側を示します。
- 本機の能力・消費電力は性能が安定した後の数値を示します。
- リモコンで停止したときもマイコンを働かせるため約0.8W(22, 25, 28, 36RM)
または、約0.9W(40RM2)の電力を消費します。

運転範囲

次の運転範囲でお使いください。

この範囲外で運転しようと、保護装置が働き運転できないことがあります。

	冷 房 運 転	ド ライ 運 転	暖 房 運 転
外 気 温 度	約21℃~43℃	約10℃~43℃	約24℃以下
室 内 温 度	約21℃~32℃	約15℃~32℃	—

△注意 ●室内湿度：約80%以下

約80%を超えた状態で長時間運転すると室内ユニット表面に露が付き、水滴が落ちることがあります。

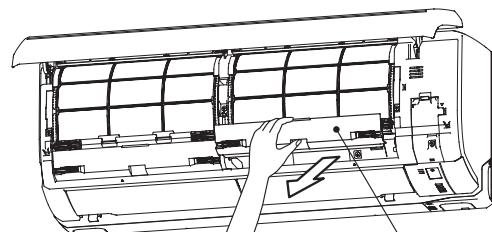
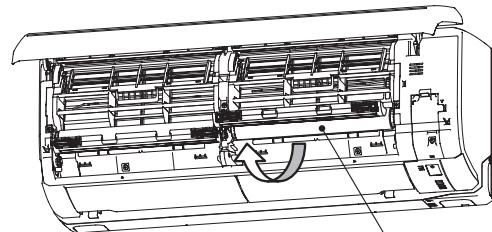
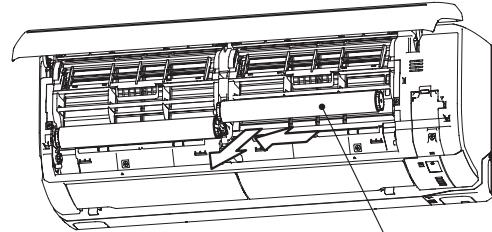
●外気温1℃以下で冷房・ドライ運転を行うと室内ユニットから水漏れが発生するおそれがあります。

困ったときは

ランプが点滅したときは

フィルター清掃ランプ(緑)が点滅したときは

●以下の手順で状態を確認してください

ランプ表示	内 容
ゆっくり点滅	故障ではありません。フィルター清掃を途中で止めた時に、エアフィルターを初期位置に戻しています。
2回点滅	故障ではありません。お部屋の温度が10°C以下または35°C以上の時は、機器保護のためフィルター清掃運転は行いません。少し時間をあけてから、再度フィルター清掃運転を実施してください。
3回点滅	故障ではありません。ダストボックスのお手入れ時期です。  27ページ
連続点滅	<p>以下の手順でエアフィルターを取り付けなおしてください。</p> <p>① 運転を停止し、電源プラグを抜く</p> <p>② 吸込パネルを開ける  25ページ</p> <p>③ ダストボックスを外す  27ページ</p> <p>④ ガイドとブラシを外す  28~29ページ</p> <p>⑤ エアフィルターを外す  26ページ</p> <p>⑥ ガイドとブラシを取り付ける  28~29ページ</p> <p>⑦ エアフィルターを取り付ける  26ページ</p> <p>⑧ 吸込パネルを閉じて、電源を入れる</p> <p>1~3分間、エアフィルターの位置を自動調整します。[フィルター清掃ランプ(緑)が点灯します] 再度フィルター清掃ランプが点滅する場合は、①~⑧を再度実施してください。</p>  <p>ダストボックス</p>  <p>ガイド</p>  <p>ブラシ</p>

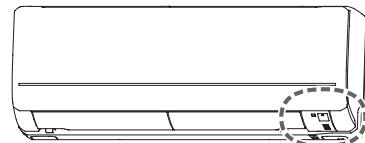
運転ランプ(緑)やタイマーランプ(黄)が点滅したときは

●エアコンに異常が起きています

- 本体表示部の運転ランプ(緑)の点滅や、タイマーランプ(黄)の点滅でエアコンの異常をお知らせします。
- 「点滅回数」「異常の様子」「製品形式」などをお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 運転／停止ボタンを押し、停止してください。

◆診断記号一覧

異常内容	ランプ表示	
	運転ランプ(緑)	タイマーランプ
シリアル転送エラー	点灯	6回点滅
室内熱交センサ異常	1回点滅	点灯
室内吸込センサ異常	2回点滅	点灯
室内ファンモータ異常	6回点滅	点灯
圧縮機過熱異常	点灯	5回点滅
室外熱交(液管)センサ異常	点滅	2回点滅
室外外温センサ異常	点滅	1回点滅
吐出管センサ異常	点滅	4回点滅
過電流異常	点灯	1回点滅
異電圧(200V機のみ)	5回点滅	点灯
室外ファンモータ異常	点灯	7回点滅
パワートラブル故障	点灯	4回点滅
電流制限異常	点灯	3回点滅
室外機異常	点灯	2回点滅
冷房高圧異常	点灯	連続点滅
冷凍サイクルシステム保護	7回点滅	点灯
圧縮機異常	2回点滅	2回点滅



点滅回数は8秒間の回数を示します。

【例】2回点滅



お知らせ

- 運転ランプ(緑)がゆっくり点滅(1.5秒ON, 0.5秒OFF)しているときはエアコンの故障や異常ではありません。暖房時の霜取時や暖かい風が出るまで送風をとめているときは、ゆっくり点滅しています。
- タイマーランプだけが点滅している場合は吸込パネルが正しく装着されていません。詳しくは25ページ「吸込パネルのお手入れ」をお読みください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

サービスをお申し出になると

33, 34ページに従って調べていただきなお異常のあるとき、および35ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

- 製品形式、お買い上げ年・月 — 保証書をご覧ください。
- 異常の内容 _____ できるだけ詳しく。
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日時

保証書(別添)について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管してください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし冷媒回路部品は5年間です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。尚、修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料(技術料+部品代+出張料など)で修理させていただきます。尚、機器の異常がなかった場合、修理をしない場合も技術料、出張料が必要となります。

修理については販売店にご相談ください。

●修理料金の仕組み

技術料：診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代：修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料：ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間にについて

エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または、「修理受付窓口」にお問い合わせください。

困ったときは

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役にたちます。

購入店名 _____ 担当者 _____
電話 _____ 購入日 _____

お客様ご相談窓口

◇フィルターやリモコンなどのご注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどご相談はまずお買い上げの販売店までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合、修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

**サービスフロントセンター
修理受付窓口 全国共通 0120-975-365** フリーコール キュウナゴヨウモ 365ニチタイオウ
携帯電話・PHSから
24時間webサービス受付 <http://www.beaver.jp/contact> にアクセスしてください。

◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「お買物相談室」へどうぞ。

ビーバーエアコンお買物相談室 0120-81-1539 フリーコール ハイ ジュウカサンキュー
携帯電話・PHSからもご利用できます。
受付時間 平日（月曜日～金曜日） 9:00～12:00, 13:00～17:00

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について (本体への表示内容)

※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件 (JIS C 9921-3) による

電源電圧	定格表示電圧による
周波数	50/60Hz
冷房室内温度	27°C (乾球温度)
冷房室内湿度	47% (湿球温度19°C)
冷房室外温度	35°C (乾球温度)
冷房室外湿度	40% (湿球温度24°C)
暖房室内温度	20°C (乾球温度)
暖房室内湿度	59% (湿球温度15°C)
暖房室外温度	7°C (乾球温度)
暖房室外湿度	87% (湿球温度6°C)
設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅 木造平屋、南向き和室、居間 部屋の広さ 製品能力に見合った広さの部屋 (畳数)
想定時間	1年当たりの使用日数(東京モデル) 冷房：6月21日から9月21日までの112日間 暖房：10月28日から4月14日までの169日間 1日当たりの使用時間 冷房：9時間/日 暖房：7時間/日 1年間の使用時間 冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

- 電源コードプラグが異常に熱い
- 電源プラグが変色している
- こげくさい臭いがする
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる
- 室内ユニットから水漏れがする

運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

◆廃棄時のご注意◆

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

 三菱重工業株式会社

三菱重工業(株) 冷熱事業本部 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地
三菱重工空調システム(株) 東京都品川区西五反田7-25-5

RLA012A202D